

目 次

本 編

目 次	頁
1 平成 21 年度 活動方針	2
2 平成 20 年度 事業報告	
① 「よむとす i n いだ」事業	3
読書推進活動 読みきかせサービス・図書館体験プログラム	5
② ビジネス支援事業	6
③ 中央図書館における夜間開館定着化への促進取組	7
④ 「はじめまして絵本」事業	8
⑤ 16分館の蔵書の充実・施設環境の整備について	10
⑥ 図書館ボランティアによるサービスの充実	12
⑦ 地域資源の資産化	13
読書推進活動 第8回図書館まつり	14
読書推進活動 講演会	17
3 平成 20 年度 主な事業・行事	18
分館事業報告	20

資 料 編

1 沿 革	23
2 施 設	24
3 職 員	25
4 図書館協議会委員	25
5 利用案内	26
6 予算 (1)当初予算	26
(2)平成 20 年度 決算額一覧	27
7 図書館資料	
(1) 平成 20 年度中の蔵書増加冊数と年度末蔵書数	28
(2) マイクロフィルム	29
(3) 視聴覚資料	29
(4) 障害者用資料	29
(5) 受入新聞および雑誌等逐次刊行物	30
(6) 特殊コレクション	30
8 平成 20 年度 貸出状況	
(1) 館外貸出館別利用状況	32
(2) 貸出年度別統計	33
(3) 年度別障害者用資料利用状況	35
(4) 平成 20 年度 利用が多かった本ベスト 5	35
(5) 利用統計数値 (サービス指針)	36

【平成 21 年度 活動方針】

「飯田市立図書館サービス計画」に基づき、読書活動支援の推進と迅速で多様な資料提供により、地育力向上に寄与する。

飯田市立図書館の基本方針及び図書館が目指す 6 か条

飯田市立図書館の基本方針として、だれでも・どこでも・いつでも利用できる市民の図書館として、市民の読書活動を支援し、豊かな人間形成に必要な場であるとともに、市民が求める資料を収集し、整備し、提供することに努めます。

また、飯田市立図書館は市民の課題解決等に役立てる施設・地域の情報提供拠点となるため、次の 6 か条を目指します。

- 1 図書館は市民の求める資料・情報を、的確に速やかに、提供します。
- 2 図書館は生涯学習の中核施設の一つであり、市民が身近に利用できるよう、サービスの拡大に努めます。
- 3 図書館は一人ひとりの暮らしを応援します。心豊かな文化を育む支援とともに、仕事や暮らしに役立つ資料・情報を提供します。
- 4 図書館は子どもたちの心と未来をひらきます。子どもたちの心豊かな成長と、健やかな子育てを応援します。
- 5 図書館は地域の歴史と文化の広場です。郷土資料を収集し、地域資産の保存と継承に努めます。
- 6 読書活動支援計画「よむとす in いいだ」により、広く読書の普及に努めます。赤ちゃんからお年寄りまでが生涯を通じて本に親しめるよう、関係機関・団体と連携を図り読書環境づくりのための支援活動を推進します。

「飯田市立図書館サービス計画 VIII-2」より

21 年度重点目標

- ① 調査相談業務を更に充実させ、暮らしと仕事に役立つ図書館を目指す。
参考図書及び新聞雑誌・地域資料の充実・利活用を促進させ、地域住民の生活と仕事を支援する。
- ② 「はじめまして絵本」事業を推進し「わが家の結いタイム」の浸透化につなげる。
家庭での読書推進のために、保健師・保育士・小中高等学校との連携を強め、家庭教育及び青少年の読書活動の支援を図る。
- ③ 「よむとす in いいだ」事業の推進により、読書活動の普及を推進する。
関係機関との連携を図って、幅広い市民に図書館や本に親んでもらう。
- ④ 地域資料の整理保存を推進し、地域資源の資産化を図る。
所蔵資料の整理と提供を歴史研究所及び美術博物館と連携して推進することにより、市民への周知とより広く地域文化の保存・研究に寄与する。

「よむとす in いいだ」 事業

平成14年4月から今日まで行ってきた読書活動推進事業のすべてを「よむとすinいいだ」と名づけ、保健課との協働事業“いきいきリハビリ”をはじめとして、あらゆる年代層に向け図書館利用体験・図書館資料体験・図書館業務体験や児童・生徒への講座・読書団体への支援などを行い、読書活動推進・図書館利用促進を図る事業。

主な取り組み内容

1. 図書館業務体験(中・高・大学生等の職場実習) 31件延べ 81人
キャリア教育の一環として、次代を担う生徒・学生に貴重な体験できる場として好評。
2. 図書館利用体験(図書館見学と利用説明会) 63件延べ 1,420人
自主的に調べ考える力・豊かな本との親しい出会いのために学校と連携して実施。
3. 図書館資料展示会・解説会等(貴重資料展) 1件延べ 337人 図書館まつり参照
地域の貴重な資料を多くの市民に提供し、ふるさと意識の醸成にもつなげるよう実施。また、今年度は 三遠南信の文化交流として、豊橋市立図書館の巡回展も併せ行い、武田信玄の縁深い南信濃・三河・遠江の歴史的結びつきを展開。信玄の狼煙台実物模型も出現し、参観者の歓声を浴びる。

↓ 「飯田下伊那地方の通信遺産—信玄の狼煙台」200.9(中央図書館)



「三遠南信地域資料展」200.9(中央図書館) ↓



4. 図書館まつり参加者(映画会・読書会・講演会など) 6件延べ 458人 (図書館まつり参照)
市民と協働して、図書館や読書に親しむ輪を広げるためにいくつかの事業を実施。
5. 児童・青少年・障害者・高齢者及び多文化サービスの事業はそれぞれのイベント実施。
延べ累計 14,299 人の人が図書館主宰行事に参加し、本の楽しみに触れ図書館と親しむ。

◎「虫のなまえ調べ講座」2008.7 中央図書館



◎「つみき講座」2009.02 鼎図書館



◎「ころころおもちゃをつくろう」2009.03 上郷図書館



◎「きのこ講座」2008.09 伊賀良学習交流センター

◎森島瑛子先生をお迎えして親子で楽しんだ「親子わらべうた講座」2008.7.30 上郷図書館



◎一般書・児童書を平置き書架など使って、毎月テーマごと展示を行い、手にとって見ていただく工夫を各館で行う。

児童書テーマ展示(中央図書館)



◎読みきかせサービス（中央・県・上郷図書館実施分）

	館内実施		館外実施	
中央図書館	お楽しみ会 育児サークル その他	53回（855人） 1回（24人） 13回（426人）	7ヶ月乳児相談 （旧市・伊賀良・上郷） 2歳児相談 （旧市・伊賀良ブロック） その他（乳幼児学級ほか）	36回（539人） 15回（344人） 4回（129人）
県図書館	お楽しみ会 親子お楽しみ会 育児サークル等 県幼稚園読み聞かせ 県小学校学級招待 その他	53回（668人） 12回（197人） 6回（163人） 41回（704人） 26回（791人） 2回（23人）	7ヶ月乳児相談（県） 2歳児相談（県） 保育園お話し会 乳幼児学級等 いきいきリハビリ	12回（206人） 10回（204人） 30回（903人） 4回（120人） 6回（94人）
上郷図書館	お楽しみ会 育児サークル 上郷小学校お話し会 読み聞かせ講座	98回（858人） 6回（215人） 12回（350人） 20回（221人）	7ヶ月乳児相談（松尾） 2歳児相談 （上郷・松尾ブロック） 保育園訪問 子育てサークル等 おはなし会 いきいきリハビリ その他	12回（217人） 18回（346人） 34回（2489人） 25回（801人） 5回（553人） 36回（530人） 11回（295人）
合計	343回 （読み聞かせ体験者延べ5,495人）		258回 （読み聞かせ体験者延べ7,770人）	

◎図書館体験プログラム

目的：図書館と資料を理解してもらうための、図書館体験プログラムを推進する。

各種プログラムを体験してもらうことにより、図書館により親しみ、読書を楽しみ、生涯にわたる図書館利用の基礎をつくる。

対象：小学生・中学生・大学生・一般

（単位：人）

プログラム名	中央		県		上郷		合計	
	件数	延べ人数	件数	延べ人数	件数	延べ人数	件数	延べ人数
資料整理業務体験	20	64	5	8	6	9	31	81
利用サービス業務体験	20	58	5	8	6	9	31	75
図書館利用体験	14	450	41	704	8	266	63	1,420
障害者サービス体験	2	4	4	6	0	0	6	10
特殊資料ミニ講座	1	40	0	0	0	0	1	40
子どもの本ミニ講座	1	17	2	23	5	110	8	150
合計	58	633	57	749	25	394	140	1,776

ビジネス支援事業



『地域や市民にとって役に立つ図書館』として「図書館を活用したビジネス支援サービス事業」を進めてきた。

図書館では、市民の暮らしやまちづくりに役立つ資料を収集し、現在までの情報の蓄積やサービス体制に加え、さらに情報を収集・閲覧できる環境を整備し、多様なレファレンス（調査・相談）に対応できるよう相談窓口の充実や、関係機関と連携した、ビジネス支援ネットワークの確立を目指している。情報や知識等側面から市民の経済的自立、地域経済活性化に支援・貢献ができる図書館としての機能の充実を図っている。

【主な取組の内容】

1. 蔵書の選定・充実

- ・現在ある資料を最大限利用しながら、社会科学・技術・産業関係の図書の選定を進め、経済・産業雑誌、新聞の充実を図る。
- ・村橋勝子氏(日本経団連)より全国の社史71冊(合計298冊)の寄贈を受け、社史コーナーを設け、貸出・閲覧サービスを行なっている。件名のデータ入力を順次していく。

2. 「調べもの相談窓口」の充実

- ・2階カウンターに、「調べもの相談窓口」を開設し、職員を配置。
- ・職員によるレファレンスの勉強会、研修
- ・検索用データベース「官報情報検索サービス」の活用と「G-Search データベースサービス」の導入について検討

【20 度 相談件数】

レファレンス総数	3, 687件
調べもの相談窓口	1, 699件

3. パスファインダーの作成

パスファインダーとは、ある特定の事柄に関して資料・情報を収集する際に、関連する資料やその探し方を提供するツール。郷土資料、児童資料を中心に50件作成。引き続き作成し、その活用方法についても検討していく。

4. ネットワークの構築

- ・専門図書館（市立病院図書室・飯田女子短期大学図書室）、産業支援団体との連携を進める。

5. 講演会等の実施

- ①『裁判員制度説明会』（5月15日）の開催 参加者38名
 - ・長野地方検察庁飯田支部 伊藤検務官による制度の説明
 - ・DVD 上映「裁判員制度～もしもあなたが選ばれたら～」
 - ・図書館職員による図書の紹介



- ②『豊橋市中央図書館 三遠南信地域資料展』の開催 9月7日～21日 参加者337名

6. PR活動 図書館ホームページの充実・パンフレットの配布など

中央図書館における夜間開館定着化への促進取組

利用者の利便性向上取組として、平成 20 年 4 月から中央図書館における毎週木曜日について、午前 10 時～午後 8 時までとする開館時間の拡大を行っています。

中央図書館の開館時間の検討取組みは、平成 19 年 1 月の 4 日間及び 5 月の 4 日間、午後 6 時の閉館時間を 3～2 時間延長する試行を行い、同年 9 月からの木曜日の開館時間について、午前 10 時開館・午後 6 時閉館から、正午開館・午後 8 時閉館という 2 時間の繰り下げを実施してきて、現在に至っています。

平成 20 年 4 月からの開館時間拡大後の利用者数状況は、次のとおりです。

1. 木曜日の時間帯別利用者数状況

時間帯	昼 夜 構成比	平成20年度総計			平成19年度総計		
		利用者数	時間帯 構成比	昼 夜 構成比	利用者数	時間帯 構成比	昼 夜 構成比
10時～11時	20%	888	6.8%	17.1%	382	3.4%	8.5%
11時～12時		1,353	10.3%		572	5.1%	
12時～13時	60%	1,213	9.2%	59.5%	1,213	10.9%	75.2%
13時～14時		1,016	7.7%		1,198	10.7%	
14時～15時		1,271	9.7%		1,321	11.8%	
15時～16時		1,303	9.9%		1,458	13.0%	
16時～17時		1,394	10.6%		1,464	13.1%	
17時～18時		1,625	12.4%		1,750	15.7%	
18時～19時	20%	1,520	11.5%	23.4%	904	8.1%	16.3%
19時～20時		1,560	11.9%		917	8.2%	
合 計	100%	13,143	100.0%	100%	11,179	100.0%	100%

2. 月別利用者数状況

月	20年度 利用者数 (A)	19年度 利用者数 (B)	20年度対 19年度比較 (A÷B)	20年度一日 当たり利用 者数 (C)	19年度一日 当たり利用 者数 (D)	20年度対 19年度比較 (C÷D)
4月	7,028	6,643	105.8%	281.1	276.8	101.6%
5月	7,630	7,178	106.3%	293.5	276.1	106.3%
6月	7,201	6,922	104.0%	300.0	276.9	108.3%
7月	7,382	7,493	98.5%	283.9	299.7	94.7%
8月	8,077	7,681	105.2%	310.7	295.4	105.2%
9月	6,908	7,485	92.3%	287.8	299.4	96.1%
10月	7,372	6,673	110.5%	283.5	266.9	106.2%
11月	7,254	6,705	108.2%	290.2	268.2	108.2%
12月	6,737	6,231	108.1%	292.9	270.9	108.1%
1月	7,159	6,430	111.3%	325.4	292.3	111.3%
2月	7,227	6,299	114.7%	380.4	315.0	120.8%
3月	7,909	7,406	106.8%	316.4	296.2	106.8%
合計	87,884	83,146	105.7%	302.0	285.7	105.7%

「はじめまして絵本」事業

◆ はじめまして絵本事業の概要

昭和 58 年から保健課との連携により、毎月の 7 ヶ月児相談時に図書館職員が出向き、親子を対象に絵本の読みきかせや読書案内・本の紹介など行ってきた。平成 13 年 11 月より、当事業の充実を図るため、6 冊（平成 17 年度までは 5 冊）の絵本の中から 1 冊をプレゼントする事業を開始した。また、翌 14 年度からはフォローアップとして、2 歳児相談でも絵本に親しむことの大切さについての指導と実演を行う他、乳幼児学級や育児サークル等においても、積極的に読みきかせや読書案内・読書相談等を行っている。

平成 20 年度は当事業についてアンケート調査を行い、事業の有効性、必要性や今後の方向を明らかにするため検証を行った。その結果、事業の継続の必要性が実証された。

◆ 7 ヶ月児相談 5 会場実施（本庁・伊賀良・鼎・松尾・上郷）

【7 ヶ月児相談受診人数】

年 度	対 象 者	全会場受診者	受 診 率
平成 16 年度	1,056 人	994 人	94.1%
平成 17 年度	965 人	944 人	97.8%
平成 18 年度	977 人	943 人	96.5%
平成 19 年度	989 人	944 人	95.4%
平成 20 年度	991 人	962 人	97.1%

【平成 20 年度プレゼント絵本】

書 名	冊 数	書 名	冊 数
いないいないばあ	187 冊	どうぶつのおかあさん	140 冊
がたんごとんがたんごとん	272 冊	くだもの	138 冊
あがりめさがりめ	79 冊	ころころころ	152 冊
		合 計	968 冊

◆ 2 歳児相談 5 会場実施（本庁・伊賀良・鼎・松尾・上郷）

【2 歳児相談受診人数】

年 度	対 象 者	全会場受診者	受 診 率
平成 16 年度	1,094 人	951 人	86.9%
平成 17 年度	1,108 人	1,002 人	90.4%
平成 18 年度	1,032 人	944 人	91.5%
平成 19 年度	952 人	847 人	89.0%
平成 20 年度	948 人	894 人	94.3%

◆ はじめまして絵本事業アンケート実施

はじめまして絵本事業として、絵本プレゼントを開始してから6年経過したが、絵本をプレゼントすることにより、家庭での読書の推進や子育て支援にどの程度繋がっているか等、当事業の有効性、必要性及び今後の事業のあり方を明らかにするため、20年度に飯田市全保育園3歳児保護者を対象にアンケートを行った。

◆ はじめまして絵本事業アンケート調査の結果

1. 「はじめまして絵本」事業について

- (1) 有効回収数 546 人のうち、飯田市から絵本のプレゼントを受けた 499 人中 496 人 (99.4%) が、この事業は良いと肯定している。
- (2) 飯田市からプレゼントされた絵本は 499 人全員 (100%) が読んでいる。
- (3) 絵本の読み聞かせをしていなかった 320 人のうち 307 人 (95.9%) が、プレゼントを機に読むようになった。また、読むようになった 307 人のうち 271 人 (88.3%) が日常的に読み聞かせをしている。
- (4) 6 冊の絵本から 1 冊を選ぶ方法について、飯田市から絵本のプレゼントを受けた 499 人中 449 人 (90%) が良いと答えている。
- (5) 寄せられたコメントの中に、この事業の継続を要望された方が 107 人有り。

2. 家庭での読書・図書館利用について

- (1) 家庭での読書については、546 人中 476 人 (87.1%) が日常的に読み聞かせをしている。
- (2) 日常的な図書館利用者は、546 人中 249 人 (45.6%) となっている。
- (3) 図書館を利用していなかった 363 人のうち 123 人 (33.9%) が、プレゼントがきっかけで図書館を利用するようになった。

3. アンケート調査結果から

- (1) 「はじめまして絵本」事業による絵本プレゼントが家庭での読み聞かせにつながり、図書館の利用に結びつく結果となっている。

「はじめまして絵本」事業は、“親子で共に楽しい時間を過ごす”ことによる家庭での本に対する意識の向上に、大きな影響を与える効果をもたらしているようである。
- (2) 図書館では、子どもの成長にあった質の高い本を乳幼児に手渡すべきと考え、長年読み継がれてきた絵本 6 冊の中から 1 冊を選んでいただく方法をとってきた。この方法については、多くの方に受け入れられていることが確認できたが、もう少し多くの本の中から選びたい、違う本も入れて欲しいとの意見も少数あり、今後の課題とする。

4. まとめ

親子が絵本を通し共に楽しい時間を過ごすことにより、乳幼児は愛情に満ちた「ことば」を語りかけられて喜びを感じ、感性を磨き、豊かな想像力を育むと考えられる。それはまた、自己肯定や他者を信頼すること、コミュニケーション力の向上へとつながり、子どもが「生きる力」をつける手助けにもなる。

「はじめまして絵本」事業はそれらの礎となる事業として、継続の必要性が実証されたと理解している。

1 6 分館の蔵書の充実・施設環境の整備について

面積 658.76 k m²の当市は、図書館までの移動時間を要することもあり、地域住民、特に交通弱者である子どもや高齢者、また遠出できない乳幼児の親子等にとり、分館は必要不可欠な重要な要素をもっている。

平成 20 年度は前年度に引き続き、長野県市町村合併特例交付金を活用し、各分館の住民 1 人当たりの蔵書冊数の増加を図ることでの分館蔵書の整備・充実を行っている。

また、下久堅分館及び千代分館については、書架の更新を行った。さらに全分館について書架の点検を行い損傷部分の補修や耐震面での補強を実施している。

1. 分館蔵書冊数状況

[平成 21 年 3 月末日現在]

分館名	購入冊数 (冊)	年度末蔵書冊数 (冊)	地区内人口 (人)	1人当たり冊数 (冊)
羽場	493	12,512	5,188	2.4
丸山	483	12,437	3,759	3.3
東野	482	13,435	3,361	4.0
座光寺	410	15,263	4,706	3.2
松尾	745	21,844	12,634	1.7
下久堅	480	9,746	3,219	3.0
上久堅	401	14,946	1,565	9.6
千代	501	13,309	1,954	6.8
龍江	375	13,245	3,138	4.2
竜丘	799	17,651	6,822	2.6
川路	452	13,056	2,054	6.4
三穂	411	14,421	1,582	9.1
山本	485	19,548	5,126	3.8
伊賀良	1,355	21,576	13,997	1.5
上村	446	5,404	577	9.4
南信濃	489	7,323	1,932	3.8
分館合計	8,807	225,716	71,614	3.2

2. 書架の入替状況

(1) 下久堅分館



書架	台数
木製書架直立片面2連6段	3
木製書架直立片面3連6段	3
木製書架直立両面2連3段	1
木製書架傾斜片面1連2段	1
木製書架傾斜片面2連2段	1

(2) 千代分館



お楽しみ会や、本を館内閲覧できる
スペースも確保



書架	台数
木製書架直立片面2連6段	7
木製書架直立片面3連6段	4
木製書架直立片面2連3段	1
木製書架直立両面2連5段	2

図書館ボランティアによるサービスの充実

1. ボランティア募集の経過

図書館が市民の多様かつ高度なニーズに対応し、利用しやすい図書館づくりを行うためには、市民の参画と協働が必要となります。

20 年度では 19 年度に策定した図書館ボランティアのガイドラインに基づいて、ボランティアの募集を行ない、応募者には、ボランティア導入の目的・経過や留意事項などについて説明会を開催しました。

応募状況は次のとおりです。

- ・古書整理ボランティア 4 人
- ・環境整備ボランティア 2 人
- ・イベントボランティア 5 人
- ・入院病棟ボランティア 4 人

2. 活動内容

活 動 内 容		活動場所
古書整理	寄贈未整理資料の整理、和書・漢詩資料目録作成 新聞切り抜き資料整理など	中央図書館
	日下部資料整理・ビデオ資料整理など	上郷図書館
環境整備	草花の植栽、落ち葉処理、除草作業	中央図書館
	書架・本の埃払い	鼎図書館 上郷図書館
イベント	イベントの企画運営・展示会 会場当番	中央図書館
	人形劇フェスタ受付など・図書館まつり実行委員	鼎図書館 上郷図書館



鼎図書館工作教室
つみきをつくろう
2009.2.7
イベントボランティア
受付・補助

地域資源の資産化

地域の貴重な歴史文化資源を市民が利活用でき、また、飯田の文化遺産に触れることによりふるさと意識の醸成を促進し、調査研究や地域の活性化の支援となるよう次の事業を行った。

【マイクロフィルム化事業】

資料の劣化が著しい地元新聞「信州日報」のマイクロフィルム化を昨年度に引き続き実施。昭和 63 年 1 月から平成 7 年 12 月まで 8 年間、延べ 12,835 コマ 26 (巻) のマイクロ化が、20 年 10 月 28 日に完成。今後、継続してマイクロ化を進める予定。

【寄贈資料目録のデータ化とホームページ掲載】

1. 松澤太郎コーナーの開設

1912 年 (大正元年) 12 月 26 日上飯田村東野、現在の飯田市宮の前に七人兄弟の長男として生れ、1956 年 (昭和 31 年) 7 月に 43 歳で飯田市教育長に就任、飯田市立図書館長も兼務。その後 1964 年 (昭和 39 年) 4 月より飯田市総務部長となる。

1972 年 (昭和 47 年) 10 月、飯田市長に当選し 1988 年 (昭和 63 年) 10 月の退任まで 4 期 16 年を勤めた。その間には飯田市立図書館の建て替え、飯田市美術博物館、日夏記念館、柳田国男館の建築をし、人形劇カーニバル (現在の人形劇フェスタ) の開催を決めている。読書家としても知られており、著書も多数ある。2007 年 3 月 11 日逝去。

■記念展示会 『會津八一の世界』 期間：7 月 26 日 (土) ～8 月 31 日 (日)

限定本『頂戴物図録』・『袖珍詩歌帖』など會津八一の直筆本をはじめ、貴重な書籍 (普段は書庫収蔵) を展示。



■寄贈図書資料 約 2,200 冊 (雑誌含む)

- ・一階開架 約 500 冊 愛読した會津八一等の芸術・河上肇関係の資料中心
- ・書庫 約 1,400 冊 その他哲学・経済等一般図書及び郷土資料
- ・婦人文庫室 約 300 冊 愛読した森鷗外・夏目漱石等及び郷土関係全集

◎著書の配布

『風越山の麓から』 150 部

2. 高原日記コレクション (伊賀良学習交流センター内)

飯田市山本在住のジャーナリスト故高原富保氏が所蔵していた、作家等の日記のみを集めたコレクションについて、平成 20 年、長女高原明子氏より寄贈される。冊数は 704 冊。『一億人の昭和史』編集長として活躍中に、歴史を縦軸の視点だけでなく、横軸の視点で見ることの大切さを感じられ日記資料の収集を始められ、同時代を生きた多方面の有名・無名の方の日記をみることにより、ひとつの歴史的事実も多角的視点で検証できる稀有なコレクションである。



◎2 つの資料目録を HP に公開し、活用を促進。

第 8 回 図書館まつり

1. 実施期間 平成 20 年 9 月 6 日～21 日・27 日・10 月 4 日・11 月 21 日・11 月 29 日
2. 実施会場 中央図書館・県文化センター
3. 内容と実績

実施項目	開催日時	内 容	当日入場者
映画会 「怪談」 4 話オムニバス 会場：県文化センター	9 月 6 日 (土) PM1:00～2:50 PM3:10～5:00	小泉八雲原作。小林正樹監督でにんじんくらぶが豪華キャストと音楽・美術共に当時の最高峰の技術で作りに上げた名作。	230 人 チケット販売数 351 枚
講演会 講師：堀井正子 (近代文学研究家) 「銀河鉄道の夜 ～ジョバンニの切符とカンパネラの切符～」 会場：中央図書館 2 階研修室	9 月 21 日 (土) PM1:30～3:30	宮沢賢治が最愛の妹を亡くし、「人がもうひとつの世界へ旅立つ」悲しみを込め、作品にしたとされる『銀河鉄道の夜』。人の生と死。生きるものの心の闇と光。示唆にとんだお話をお聞きした。	92 人 チケット販売数 92 枚
読書会 《「銀河鉄道のよる」》 会場：中央図書館研修室	9 月 27 日 (水) PM1:30～3:30	堀井先生のお話を聞き、宮沢賢治の世界に浸って、群読をし、「ほしまつり」の歌を歌い、参加者が夫々の賢治像を語り、賢治の世界が幅広いものとなった。	20 人
夢のコラボレーション 会場：中央図書館 2 階研修室	10 月 4 日 (土) PM1:30～4:00	文章講座 O B の作品を「声の輪」会員の朗読で楽しみ、地元の人々の生活に根ざした情感あふれる世界に浸った。	53 人
講演会 講師：唐亜明氏 (絵本編集者) 「子どもの本の編集を通して」	11 月 21 日 (金) AM10:00～12:00	中国出身で、文化大革命を「近衛兵」として過ごした唐さんが、来日後絵本の編集に携わる。絵本には国境がない。良い本を残したいと熱く語られた。	30 人
飯田・下伊那読書会交流会 会場：中央図書館読書室	11 月 29 日 (土) PM1:00～3:30	今年で第 2 回目となった交流会。8 グループが参加し、地道な活動で「元気がもらえる」意義を確認しあい、和やかにうちに未来へ繋げる大切さを確認した。	33 人
三遠南信地域資料展 図書館特殊コレクション展 「その後の風林火山」 (豊橋市立図書館巡回展) 「飯田下伊那の通信遺産 —信玄の狼煙台—」 展示解説会 図書館職員 河合清江・小池久仁子 歴史講座① 講師：鈴木 博氏 「武田今川徳川の三つ巴の戦い」 歴史講座② 事例発表：愉快的仲間たち 講師：横山 良哲氏 「長篠の戦いは信玄・信長の金と銀の戦い」	9 月 7 日 (日) ～12 月 2 日 (日) 9 月 7 日 (日) PM1:30～3:30 9 月 13 日 (土) PM1:30～3:30	豊橋市立中央図書館の企画「三遠南信地域資料展」の巡回展を招いた。 戦国時代の今川・徳川・織田・武田の闘いといふ南信濃・三河・遠州の地域の関わりを、各人物に光を充てて、地下資源との関わりも交えた興味深い展示。 当館では、豊橋の展示に因み、武田信玄の通信手段であった狼煙台の遺構が飯田下伊那各地に残っていたり、伝承が残っていたりしたことから、実地踏査を試み狼煙台遺産を顕在化することを試みた。それと同時に地域資料に親しんでもらえるように展示や歴史講座を開催し、三遠南信の文化交流の一助とした。	337 人 (40 人) (42 人)
合 計			795 人

4. 前回までの内容 (概略)

第1回 (平成13年11月30日～12月7日)

講演会	特殊コレクション展	利用者団体企画	パネル展
講師：谷川俊太郎 斉藤 惇夫 テーマ：「詩の世界 こどもの世界」	堀家蔵書より 「本草図譜」 「三国通覧図説」	作品展 (8団体) 発表会 ・声の輪「こころのはあもにい」 ・婦人文庫「わらべうたを歌う」	「マザーグースの わらべうた」

第2回 (平成14年12月6日～8日) / 映画会 (12月7日)「天国と地獄」「野菊の如き君なりき」「生きる」

講演会	特殊コレクション展	ミニ講座	ミニ講座
講師：小澤俊夫 テーマ：「昔話が語る 子どもの姿」	堀家蔵書より 「主図合結記」「広恵濟急方」 「解体鍼要」「有用植物図説」 「尚古鑑色一覧」	手作り絵本の会製本講習 「あなただけの本を 作りませんか」	文章講座 「楽書のすすめ」

第3回 (平成15年12月2日～12月7日) / 映画会 (10月25日)「血槍富士」「浮雲」

講演会	特殊コレクション展	ミニ講座	中学生との読書会
講師：子安美知子 テーマ：「子どもの心を育てるシ ュタイナー教育」	堀家蔵書より 「都名所図絵」「古今名物 類従」「集古十種」	手作り絵本講習会 前年好評につき、 第2回目実施	夏目漱石「坊ちゃん」を 世代を超えて読み合う 中学生22人、一般33人参加

第4回 (平成16年11月30日～12月5日) / 映画会 (9月3日)「伊豆の踊り子」「二十四の瞳」

講演会	特殊コレクション展	利用者団体企画	高校生との読書会
講師：子安美知子 テーマ：「頭で読むこと 心で読むこと」	堀家蔵書より 「日本名山図絵」「草木育種」 「庭造かき根一覧」「ももし き」「禁裏新御殿造営記」	コラボレーション 文章講座・紅まんさくの作 品を声の輪会員が朗読する 新しい試み	中学生との読書会で新境地 を開いた婦人文庫が高校生 と「破戒」を読む。高校生6 人を含む37人が参加

第5回 (平成17年11月26日～12月4日) / 映画会 (9月3日)「キューポラのある町」「けんかえれじい」

講演会	特殊コレクション展	利用者団体企画 等
講師：藤原正彦 テーマ：「祖国とは国語」 ～日本の再生は 国語力にかかっている～	堀家蔵書より 「海上砲術全書」「かさねのいろあひ」 「温泉考」(新) その他過去に展示した「本草図譜」等 3点を中央で、「都名所図絵」を鼎で、 「解体鍼要」等2点を上郷でそれぞれ分 散展示	ミニ講演会 特殊コレクションについてのミニ講演会を利用者 団体の希望により企画、滝本係長が講演した ※過去に展示した特殊コレクションの中から5点を 選び小学生にもわかりやすく解説を加え図書館体 験プログラムとしての取り組みを3館で行った

第6回 (平成18年11月25日～12月3日) / 映画会 (9月2日)「近松物語」「雨月物語」

講演会	特殊コレクション展	利用者団体企画 等
講師に河合隼雄氏を予定して いたが、病気療養のため中止。 河合氏の著作『こころの扉を 開く』の読書会を3回実施し た	堀家蔵書より 文房具の図録集「古図類従」(新) 「古今名物類従」「集古十種」	コラボレーション 「文章講座」の作品が、練習を積み重ねた「声の輪」 の朗読により、更にすばらしい文章となって心に染 み入った ミニ講演会 「飯田図書館のお宝とあゆみ」と題し、瑠璃寺住職 (元図書館係長)のお話を聞いた

第7回 (平成19年11月24日～12月2日) / 映画会 (9月8日)「また逢う日まで」「野火」

講演会	特殊コレクション展	利用者団体企画 等
講師：柳田邦男 (ノンフィク ション作家) 「読むことは生きる力に」 ～死にたくなったら 図書館に行こう～	市制施行70周年記念事業 「飯田の講師 竹村浪の人」 「浪の人の思い出を語る会」 「浪の人展示説明会」 『竹村浪の人講談集I・II』出版 『竹村浪の人講談集』CD出版	読書会 3回 テキスト：『「人生の答」の出し方』柳田邦男 著 第1回 飯田下伊那読書会交流会 飯伊婦人文庫編『みんなとだから読めた』の出版を 記念して、聞き書きした幾つかの読書グループから 発表。

『その後の風林火山 一軍馬の道から交流の道へ』

豊橋市立図書館三遠南信地域資料展



歴史講座 ①



第2回飯田下伊那読書会交流会



歴史講座 ②



堀井正子講演会



平成 20 年度 読書推進活動

講 演 会

(講演会主催：子どもの本研究会 後援：飯田市立図書館)

子どもの読書普及活動として、子どもの本研究会による 2 回の講演会を行なった。読みかかせボランティア、教師や保育士、子どもと本に関心のある方たちが受講され、熱心に耳を傾けた。

小島育夫講演会 参加者 56 人

演題「子どもたちに手渡していきたい物語」

6 月 28 日 (土) 10:00~12:00

『西遊記』『宝島』『ハイジ』など「福音館古典童話シリーズ」の編集を長年手掛けてきた講師から、子どもの本をつくる時に大切に考えていること、世界中で読み継

がれてきた古典童話をどのように翻訳・編集してきたかをお話いただいた。編集という仕事を通じて感じたこと、幼年期が子どもにとっていかに大切か、子どもが読書から得るものは何か、子どもの本をどのように選び、子どもたちと本をどのように結びつけていったらよいか、など具体的な方策などを折り込みながら、子どもと子どもの本に対する思いをお話いただいた。

(子どもゆめ基金助成活動)



唐亜明(たん あみん)講演会 参加者 25 人

演題「子どもの本の編集を通して」

11 月 21 日 (金) 10:00~12:00

中国出身、福音館書店で初めての外国人社員となった絵本編集者である唐氏より、絵本の編集の仕事についてお聞きした。

『鹿よ、おれの弟よ』『ハルバあちゃんの手』など編集された絵本を受講者に見せながら、どのように画家や作家を選んでいるかや、それまでの形にはこだわらない絵本づくりを紹介。子

どもたちにどんな本を手渡していったらよいのか常に考えていること、今日本で子どもが精神的な栄養を得るために絵本は重要である、手渡していくみなさんも選んで良い本を残していましようと言われた。

平成20年度 主な事業・行事・その他

	中央図書館	県図書館
4月	声の輪総会(4/23) 婦人文庫ふるさと探訪(4/22) 子ども読書の日関連事業(4/23～5/12)	県幼稚園・お話し会開始(4/18) 子ども読書の日スペシャルおはなし会(4/19)手づくりおもちゃ親子であそぼう(4/24) 県声のボランティア総会(4/26)
5月	裁判員制度学習会(5/15) 廃棄図書リユース(5/24・25)	
6月	手作り絵本巡回展(6/7・8) 婦人文庫総会(6/15) 第1回図書館協議会(6/19)	県小学校学級招待開始(6/5～) 県声のボランティア利用者との交流会(6/14) パステル和アート(6/7)・水引教室(6/28)
7月	絵本パズル工作教室(7/30) 婦人文庫豊橋読書会交流会(7/3)	七夕おたのしみ会(7/19)
8月	人形劇フェスタ(8/1～10) 美博まつり(8/17)	くるくんを作って遊ぼう(8/5)
9月	第8回図書館まつり三遠南信地域史展示会(9/7～21) " 歴史講座(9/7・13) なつかし名画トク祭り(9/10) 第8回図書館まつり講演会(9/21) " 読書会(9/28) 声の輪研修会(NHKセミナー)(9/12～14)	
10月	図書館まつりコラボレーション(10/4) 長野県図書館協会下伊那支部会(10/8) 生活と環境まつり(10/25・26) 第2回図書館協議会(10/30)	
11月	唐亜明講演会(11/21) 読書会交流会(11/29) あやとりひも講座(11/30)	ふるさと県ふれあい文化祭(11/15・16) ファイバークラフトで花を作ろう(11/29)
12月	千支の折り紙教室(12/21)	
1月	ボランティア説明会(1/20) 下伊那図書館協会支部会(1/30) 婦人文庫読書研修会(1/30)	新年特別おたのしみ会(1/31)
2月	蔵書点検臨時休館(2/17～20) 第3回図書館協議会(2/13)	工作教室つみき(2/7) 蔵書点検臨時休館(2/24)
3月	ジャンボお楽しみ会(3/7) 第3回図書館協議会(3/5) 文章講座同窓会総会・講演会(3/14) 婦人文庫文学連続講座(3/21・28・29)	工作教室牛乳パック自動車(3/21)
定例行事	<ul style="list-style-type: none"> ・おたのしみ会(毎週土曜) ・7カ月児相談での絵本の話(本庁・伊賀良・上郷ブロック) ・2歳児相談での絵本の話(本庁・伊賀良ブロック) ・コンピュータシステム定例会(4ヶ月1回) ・朗読奉仕養成講座(月1回) ・婦人文庫運営委員会・読書会各種(月1回) ・子どもの本研究会(月1回) ・声の輪学習会(月3回) 	<ul style="list-style-type: none"> ・おたのしみ会(毎週土曜) ・7カ月相談での絵本の話(県ブロック) ・2歳児相談での絵本の話(県ブロック) ・親子おたのしみ会(毎月第3木曜) ・県小学校学級招待(全学年) ・県幼稚園(毎月2回) ・殿岡保育園(年6回) ・県東保育園(年6回) ・県幼稚園親子おはなし会(年3回) ・県声のボランティア例会(年8回) ・『とよかんの窓』(月1回発行)

上郷図書館	分館	職員研修
子ども読書の日特別おはなし会と工作(4/23)	第1回 分館長・主事会(4/24) 「子ども読書の日」関連事業各種(4/19～5/14)	
		公共図書館初任職員研修会[県立図書館](5/9) 県図書館講座[生涯学習センター](5/15) 県公共図書館長会議[下條村立図書館](5/30)
	<伊賀良学習交流センター行事> 第5回森林講座(6/24)	県初任者研修会[県立図書館](6/27)
夏のこわーいお話会(7/16)	第1回 分館研修会(7/4) <伊賀良学習交流センター行事> 流木でピンナップボードを作ろう(7/26)	下伊那図書館協会わらべうた研修(7/29)
		メンタルヘルス研修(8/6) 県図書館協会ステップアップ研修(8/16) 第58回長野県図書館大会[長野市篠ノ井市民会館](8/30)
	<伊賀良学習交流センター行事> 第6回森林講座(9/17)	高等学校下伊那支部教育研究集会[飯田高等学校](9/20)
	第2回 分館研修会(10/10)	
上郷小学校3・4年生体験学習(11/4～7)	<伊賀良学習交流センター行事> パステルアート(11/8)	県図書館協会ステップアップ研修(11/7) デイジー信州研修会[上田市](11/21)
クリスマスとくべつおはなし会(12/19)	第2回 分館長・主事会(12/9)	
		下伊那図書館協会研修(1/30)
蔵書点検臨時休館(2/25・26)		
春休み工作教室(3/25)		
<ul style="list-style-type: none"> ・おはなし会(毎週火曜・水曜) ・えほんとわらべうたの会(月1回) ・こどもの本の会(月1回) ・7ヶ月相談での絵本の話(松尾ブロック) ・2才児相談での絵本の話(上郷・松尾ブロック) ・保育園おはなし会 <ul style="list-style-type: none"> ・上郷東(年5回) ・上郷西(年6回) ・上郷北(年5回) ・上郷南(年5回) ・座光寺(年5回) ・文章講座(月1回) 	<ul style="list-style-type: none"> ・各分館係会(随時) ・各分館おたのしみ会(随時) ・分館だよりの発行(随時) ・公民館との共催行事(随時) ・公民館地区文化祭参加 ・公民館乳幼児学級 ・保育園おはなし会 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童サービス研修会(随時) ・レファレンス研修会(随時) ・図書館サービス研修会(随時) ・郷土資料研修会(随時)

平成20年度 分館事業報告

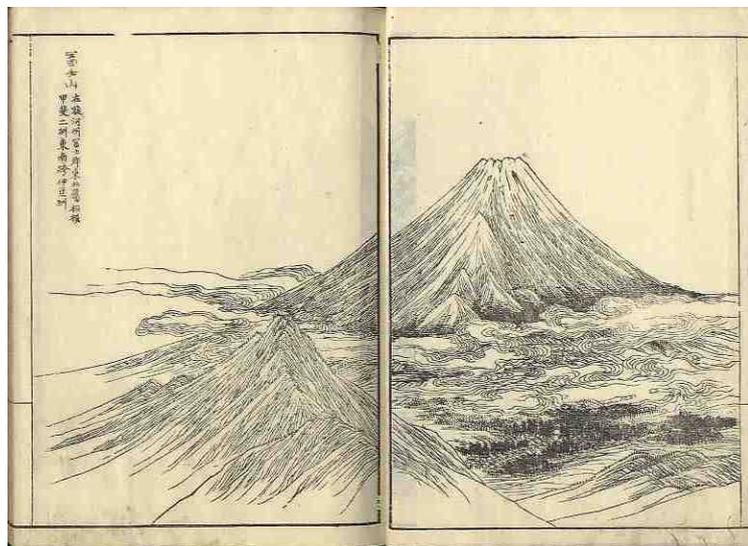
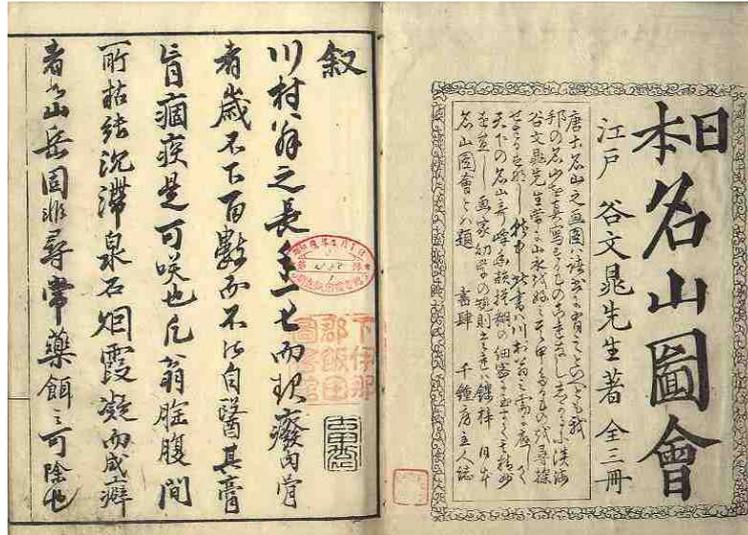
分館名	お楽しみ会、行事など			係会 回数	その他
	回数	日付、内容(人数)	人数計		
羽場	4	●4/26「子ども読書の日」お楽しみ会：【午前・午後】絵本読み聞かせ、紙芝居(13)●6/28 お楽しみ会「ゲームしてスタンプ集めよう」：輪投げ、魚つり、ボール運び、お宝どっちっち、プレゼント(お菓子)(42)●12/6 クリスマス会：“あっちパパズ”絵本ライブ、サンタからプレゼント(137)●2/9 お楽しみ会・工作：「折り紙でバレンタインのハートギフトを作ろう」(出来上がった箱にチョコを入れてあげる)(43)	235	6	乳幼児学級 文化祭【古本市・ポスター展示】
丸山	4	●4/19「子ども読書の日」お楽しみ会：読み聞かせ、紙芝居、折紙(18)●7/5七夕お楽しみ会(幼児学級との交流)：読み聞かせ、パネルシアター、飾り付け(35)●11/8文化祭お楽しみ会：読み聞かせ、パネルシアター、工作、他(31)●1/24カルタ会：いろいろなカルタ(方言カルタ他)(16)	100	7	公民館報 文化祭【開館、お楽しみ会】 幼児学級との交流会 保育園来館 保育園へ読み聞かせ
東野	4	●5/10「子ども読書の日」お楽しみ会：絵本、紙芝居、工作(23)●6/28 お楽しみ会：絵本、紙芝居、工作等(30)●12/8クリスマス会：人形劇と清水先生のコンサート(60)●1/31カルタ会：カルタ・百人一首(20)	133	6	
座光寺	4	●4/26、5/7「子ども読書の日」お楽しみ会：絵本(8)●7/12絵本読み聞かせ、紙芝居、ビーズアクセサリ作り、冷たいお菓子作り(40)●9/13ビーズアクセサリ作りに来館できなかった人のための講習会(6)●1/17お楽しみ会：ジャンボ紙芝居、ジャンボ絵本、カルタとり、ホットケーキ作り(16)	62	6	乳幼児学級 文化祭【開館、古本市】
松尾	3	●4/26「子ども読書の日」お楽しみ会：絵本、紙芝居●7/4七夕お楽しみ会：絵本、紙芝居、パネルシアター、七夕飾り●12/8クリスマスお楽しみ会：絵本、紙芝居、人形劇、工作(椿こま、手編み)	140	6	文化祭【古本市、椿こま作り】 乳幼児学級 保育園来館
下久堅	5	●4/23「子ども読書の日」お楽しみ会：絵本、紙芝居(22)●5/24文永寺へでかけよう：地獄絵図の見学、絵本、紙芝居(50)●7/26としょかんにでんしゃがくるよ：鉄道模型、元駅長さんの話(55)●12/20クリスマスお楽しみ会：紙芝居、ミュージックバル、絵本(56)●2/21とん汁とおむすびを作って食べよう(92)	275	10	放課後子ども教室 いきいきサロン 高齢者クラブ 乳幼児学級 とん汁会(公民館と共催)
上久堅	3	●4/25「子ども読書の日」お楽しみ会：絵本(10)●8/4人形劇を観に行こう：人形劇場と文化会館にて「エルマーのぼうけん」(劇団ブーク)「マリオネットの小さな作品集」(人形劇団ココン)観劇、フェスタセントラルパークへ寄る(24)●1/12新年会お楽しみ会：おかもち劇団、カルタ会、お茶会(35)	69	6	乳幼児学級 いきいき教室 小学校来館 人形劇観劇ツアー
千代	7	千代 ●4/30「子ども読書の日」読み聞かせ：絵本、紙芝居、ジャンボ絵本(31)●6/21読み聞かせの会(39)●文化祭お楽しみ会：読み聞かせ、ペープサート、工作(折り紙)(60)●12/13クリスマス会(73)	234	4	文化祭【開館、親子教室】 乳幼児学級 保育園へ読み聞かせ 公民館報 読み聞かせグループとの協力
		千栄 ●4/30「子ども読書の日」おはなしの会：絵本、紙芝居(12)●7/9読み聞かせ、工作(9)●1/17読み聞かせ、紙芝居(10)			
龍江	8	●4/19「子ども読書の日」お話の会(6)●6/18下沢先生のお話の会(62)●7/5作るお楽しみ会(43)●10/29下沢先生のお話の会(55)●11/8お話の会(15)●12/13クリスマス会(68)●2/7かるた会(42)●3/7春のお楽しみ会(61)	352	15	文化祭【開館、お話の会】 かるた会(公民館・育成会と共催)
竜丘	8	●4/26「子ども読書の日」お楽しみ会：絵本、紙芝居、パネルシアター(13)●5/14お楽しみ会：大型絵本、絵本、紙芝居、手あそび(46)●7/12七夕まつり：絵本読み聞かせ、紙芝居、工作(19)●7/18小学校一年生への読み聞かせ(95)●11/8「文化祭」お楽しみ会：紙芝居、絵本読み聞かせ(44)●11/9「文化祭」お楽しみ会：絵本読み聞かせ、紙芝居、工作(70)●12/6クリスマス会：工作、絵本、紙芝居(33)●2/7「カルタ会」(25)	345	14	文化祭【お楽しみ会、古本市】 乳幼児学級 保育園来館 小1年生の図書館見学 小学校参観日の開館 放課後教室

川 路	7	●4/26「子ども読書の日」お楽しみ会：川路の昔のお話、絵本、紙芝居(8)●7/19 お楽しみ会：絵本読み聞かせ、紙芝居、おもしろ実験(19)●8/2七夕かざり(来た人たちが七夕の笹をかざる)(7)●飯田人形劇の観劇ツアー(37)●12/13クリスマスお楽しみ会：絵本読み聞かせ、紙芝居、クリスマスカード作り(20)●1/17カルタ会：子どもカルタ、いろはカルタ、百人一首(20)●3/21春のお楽しみ会：絵本読み聞かせ、手あそび、工作(7)	118	8	乳幼児学級 カルタ会(公民館・青少協と共催) 人形劇観劇ツアー 文化祭【古本市、「親子で楽しみたい絵本」展示、大型紙芝居、工作】
三 穂	6	●4/16 保育園児図書館探検(36)●4/19 お話の会(27)●8/4 人形劇ツアー(35)●8/10 夏祭り：カンカンアート(56)●12/6 クリスマス会(115)●3/7 お楽しみ会(24)	293	14	地区夏祭り、クリスマス会(育成会と共催) 人形劇観劇ツアー(公民館) 小学校、保育園、診療所への団体貸出 小学校へ読み聞かせ 文化祭【古本市】
山 本	3	●4/19「子ども読書の日」お楽しみ会：「エリック・カールの世界」パネルシアター、図書館担当の絵本読み、ジャンボ紙芝居(58)●文化祭でのお話とクリスマスリース作り(48)●12/14 クリスマス会：クリスマスコンサート・ミュージックボックス「フィガロ」、参加者全員の歌(120)	226	7	文化祭【お話し会、工作 乳幼児学級】 保育園お話し会(山法師の会とのつながり) トトロの会(第1・3水曜午前開館) クリスマス会(公民館・育成会・山法師の会共催)
伊賀良	7	●4/19,20「子ども読書の日」お話し会：絵本読み聞かせ、紙芝居、パネルシアター、ジャンボ絵本、ことば遊びうた(131)●6/21 お楽しみ会：絵本読み聞かせ、アッチパパズによるお話し会(96)●9/6 お楽しみ会：絵本読み聞かせ、工作(68)●11/8,9 文化祭スタンプラリー、お話し会(234)●12/6 お楽しみ会：絵本読み聞かせ、歌紙芝居、ミニコンサート、パネルシアター(72)	601	6	文化祭【開館、お楽しみ会、スタンプラリー】 乳幼児学級 ひよこ広場
上 村	7	●4/26「子ども読書の日」おはなしの会：絵本、紙芝居(17)●5/10 自然観察会(12)●7/12七夕会：七夕にちなんだ折り紙、飾り(21)●お月見おだんごづくり：絵本、紙芝居(21)●10/18 腹話術のキンちゃん遊ぶ(31)●12/23 クリスマス会：年賀状づくり(6)●3/7 手作りチョコレートづくり(17)	125	8	乳幼児学級 文化祭【開館】
南信濃	5	●4/23「子ども読書の日」お楽しみ会：絵本読み聞かせ、紙芝居、北島新平先生のお話(15)●8/3,4,5 マンガフェスタ(50)●10/15 アレンジフラワー教室(30)●12/6 クリスマス会：劇あそび、読み聞かせ、プレゼント(70)●2/14 おたのしみ会：カルタ作り、カルタとり、おしるこ会(40)●3/23 春休みおたのしみ会：ストーンアート、もちぐさだんご、手話(30)	235	10	保育所来館 乳幼児学級 お楽しみ会、クリスマス会、フラワーアレンジ教室(公民館と共催)

●お楽しみ会、行事など 参加人数 総計：のべ 3,551人

資料編

特殊コレクション 堀家蔵書より『^{にほんめいざんずえ}日本名山圖會』



1. 沿革

(1) 中央図書館

明治 34 年 飯田小学校内に飯田文庫設立

大正 4 年 11 月 10 日 町立飯田図書館となる

昭和 6 年 7 月 1 日 飯田連隊区司令部庁舎跡（現敷地）に移転

昭和 12 年 4 月 1 日 飯田町、上飯田町合併により市立図書館となる

昭和 31 年 9 月・昭和 36 年 3 月・昭和 39 年 3 月・昭和 59 年 12 月の町村合併により、飯田図書館を市立飯田図書館の本館、旧町村の公民館図書室を分館とし、分館は旧市内の 3 分館と合わせて 14 分館となる

昭和 54 年 10 月 28 日 全面改築のため閉館、改築期間中の 55 年 1 月 8 日から 56 年 3 月まで飯田文化会館にて仮開館を行う

昭和 56 年 5 月 15 日に新館落成、56 年 7 月 5 日に新館開館となる

平成 5 年 7 月 1 日 上郷町との合併により、飯田市立中央図書館と名称を変更。鼎分館と上郷町立図書館がそれぞれ、地域館となる。

平成 9 年 2 月 25 日 中央館、地域館はコンピューター化により本の貸出を行う

平成 13 年 11 月 22 日 「よむとす i n いいだ」（はじめまして絵本）事業はじまる

平成 15 年 6 月 かこさとし作「だるまちゃんりんごんちゃん」出版

平成 16 年 7 月 22 日 コンピュータシステム更新、新システム稼働

平成 17 年 堀家所蔵古書等特殊コレクションと雑誌「伊那」論文検索を Web 上に公開。祝日開館試行実施

平成 18 年 伊賀良学習交流センター竣工

平成 18 年度より中央図書館で祝日開館を本格実施。8 月 25 日ビジネス支援開始

平成 19 年 1 月 夜間開館試行

平成 19 年 3 月 10 日 市岡文書及び古書・飯田文書・村沢資料の目録を Web 上に公開

平成 19 年 9 月より毎週木曜日 12:00～20:00 の繰り下げ開館実施

平成 20 年 4 月より毎週木曜日 10:00～20:00 の開館実施

(2) 地域図書館

昭和 59 年 12 月 1 日 鼎町との合併により、鼎町立図書館が鼎分館となる

平成 5 年 7 月 1 日上郷町との合併により、上郷町立図書館と鼎分館がともに地域館となる

(3) 分館

旧村部 11 分館は、明治・大正・昭和へと古い歴史をそれぞれの分館が有している戦後、公民館図書部から合併により分館となる

合併後、昭和 40 年代に旧市部の羽場・丸山に分館を設置する

昭和 59 年 12 月 1 日、鼎町が合併して飯田市立鼎分館となる

昭和 60 年東野分館開設、旧市部の分館は 3 館となる

平成 5 年 7 月 1 日上郷町との合併により、鼎分館は、上郷図書館と同列の地域館となる

平成 8 年 4 月 1 日から公民館図書委員制度を改め、分館奉仕係制とする

平成 17 年 10 月 上村・南信濃村合併により、上村分館・南信濃分館となる。この時点で分館は 16 館となる

平成 18 年 4 月 20 日 伊賀良学習交流センター竣工。同館内に伊賀良分館を移転、開設

2. 施設

(1) 中央図書館 (TEL 0265-22-0706・FAX 0265-22-0235)

- ・敷地 飯田市追手町2丁目677番地3 面積 1,625.47 m²
- ・建物 鉄筋コンクリート3階建
 建築面積 1,014.28 m² 延床面積 2,507.63 m²

(2) 地域館

県図書館 (TEL 0265-23-9901・FAX 0265-23-9908)

- ・敷地 飯田市鼎中平2246番地 面積 1,117 m²
- ・建物 木造平屋建 268.30 m²

上郷図書館 (TEL 0265-52-2551・FAX 0265-52-2574)

- ・敷地 飯田市上郷黒田442番地1 面積 1,249.83 m²
- ・建物 鉄筋コンクリート2階建
 建築面積 581.89 m² 延床面積 1,117.31 m²

(3) 分館

分館名	独立・併設	面積 (m ²)
座光寺	座光寺公民館内	53.00
松尾	松尾公民館内	101.68
下久堅	下久堅公民館内	78.00
上久堅	上久堅農村環境改善センター内	36.45
千代	千代基幹集落センター内	77.90
	毛呂窪公民館(千栄分室)	
龍江	龍江公民館内	77.49
竜丘	竜丘公民館内	136.80
川路	川路公民館内	49.56
三穂	三穂多目的研修センター内	63.18
山本	山本公民館内	90.72
伊賀良	伊賀良学習交流センター内	299.95
羽場	羽場公民館内	58.59
丸山	丸山公民館内	61.20
東野	東野公民館内	78.00
上村	かみっこ交流館内	162.75
南信濃	南信濃学習交流センター内	40.00
16分館・1分室	合計	1,465.27 m ²

内お話の部屋 28 m²
内書庫 7.2 m²

(4) コンピュータシステム (平成16年7月22日 新システム導入)

- 新システム: NEC LICSRⅢ (パソコンサーバシステム)
- MARC: TRC MARC Uタイプ (図書館流通センター)

3. 職 員 （平成 21 年 4 月 1 日現在）

(1) 中央図書館

- ・正規職員 9 人（うち司書・司書教諭資格者 6 人）
- ・臨時職員 8 人（うち司書・司書教諭資格者 7 人）
- ・パート職員 3 人が交代勤務（木・土・日雇用）

(2) 県図書館

- ・正規職員 2 人（うち司書資格者 2 人）
- ・臨時職員 1 人
- ・パート職員 2 人が交代勤務（土・日雇用）

(3) 上郷図書館

- ・正規職員 3 人（うち司書資格者 3 人）
- ・臨時職員 2 人（うち司書資格者 2 人）
- ・パート職員 1 人（土・日雇用）

(4) 分館（16 館）

- ・分館長 16 人
- ・分館主事 16 人（公民館主事の兼務）
- ・分館係員
- ・パート職員 87 人が交代勤務（主に水・土・日）

4. 図書館協議会委員 10 名（男性 5 人、女性 5 人）

(1) 設置根拠

図書館法第 15 条・飯田市立図書館条例第五条の規定により図書館協議会を置く

(2) 任期：2 年

(3) 任務：図書館の運営に関し、図書館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行なうサービス業務につき館長に意見を述べる。

(4) 開催回数：年 3 回

(5) 平成 20 年度の主な協議事項

第 1 回 6 月 19 日 20 年度運営方針について・図書分館の運営について

第 2 回 10 月 30 日 「はじめまして絵本」事業・市民との協働事業について
分館視察（南信濃・上村）

第 3 回 2 月 13 日 図書館運営についての要望

5. 利用案内

(1) 中央図書館・地域館

- ① 開館時間 午前10時～午後6時
 ※中央図書館は、木曜日(祝日を除く)のみ夜8時まで開館
- ② 休館日 毎週月曜日・毎月第4金曜日・年末年始(12/28～1/4)
 ※祝日は県・上郷図書館のみ休館(中央は月曜以外の祝日は開館)
- ③ 館内閲覧 開館時間内は誰でも自由に閲覧できる
- ④ 館外貸出 飯田・下伊那地区に在住または通学、通勤している方
 ※中央・地域館 1人10冊 分館 1人4冊 貸出期間 2週間

(2) 分館

【伊賀良分館】

火・水・木曜日：午後1時～5時
 土曜日：午前10時～午後5時
 日曜日：午後1時～5時

【松尾・竜丘分館】

水曜日：午後1時～5時
 土曜日：午前10時～午後5時
 日曜日：午後1時～5時

【三穂分館】

水曜日：午前9時30分～11時30分
 午後3時～5時
 土曜日：午前10時～午後5時

【山本分館】

水曜日：午後1時～5時
 ※第1・3のみ午前10～12時も開館
 土曜日：午前9時～午後5時
 日曜日：午後1時～5時

【羽場・丸山・東野・座光寺・下久堅

上久堅・千代・龍江・川路分館】

水曜日：午後1時～5時(川路は2時～・千代は2時30分～)
 土曜日：午前10時～午後5時

【上村分館】

月～金曜日：午後3時～5時
 土曜日：月1回 午前10時～午後4時

【南信濃分館】

月～金曜日：午後3時～5時
 土曜日：午前10時～12時

6. 予算

(1) 当初予算

(単位：千円)

内 訳	平成21年度当初	平成20年度当初	比 較
飯田市予算総額	39,540,000	40,830,000	△ 1,290,000
10款 教育費	4,047,662	4,357,652	△ 309,990
5項 社会教育費	1,229,319	1,321,053	△ 91,734
1. 社会教育総務費	10,574	7,784	2,790
2. 青少年健全育成費	3,220	2,994	226
3. 文化財保護費	75,636	109,779	△ 34,143
4. 公民館費	334,311	336,390	△ 2,079
5. 図書館費	207,679	219,353	△ 11,674
6. 美術博物館費	271,743	278,601	△ 6,858
7. 文化会館費	255,003	295,452	△ 40,449
8. 歴史研究所費	71,153	70,700	453

(2) 平成20年度決算額一覧

※人件費を除く

(款) 10 教育費

(項) 05 社会教育費

(目) 05 図書館費

(単位: 円)

細々目	細 節	中央	鼎	上 郷	分 館	計	19年度決算	前年度対比
図 書 購 入 費	消耗図書費	20,713,732	3,599,919	7,558,945	9,550,000	41,422,596	47,700,894	△ 6,278,298
	備品図書費	673,145				673,145	600,000	73,145
図 書 館 管 理 運 営 費	臨時職員賃金	21,038,584	1,160,090			22,198,674	19,114,572	3,084,102
	消耗品費	2,685,071	200,000		75,741	2,960,812	3,635,688	△ 674,876
	燃料費	210,083	40,675	61,687	126,278	438,723	434,277	4,446
	印刷製本費	61,782			198,450	260,232	356,002	△ 95,770
	光熱水費	4,870,021	409,984	1,569,248	335,049	7,184,302	6,738,579	445,723
	修繕費	414,000	68,232	247,170	18,250	747,652	1,053,731	△ 306,079
	通信運搬費	1,539,732	106,976	146,496	45,015	1,838,219	1,657,864	180,355
	手数料	392,740				392,740	428,660	△ 35,920
	保険料	186,604				186,604	219,500	△ 32,896
	委託料	7,073,690				7,073,690	6,802,462	271,228
	使用料 及び賃借料	1,614,368	21,790	86,328	16,380	1,738,866	2,151,147	△ 412,281
	備品購入費	396,375	0	50,925	4,979,100	5,426,400	4,902,582	523,818
	負担金 (上郷駐車場)			228,000		228,000	228,000	0
	公課費	17,600				17,600	17,600	0
図 書 館 事 業 費	委員等報酬	90,450			300,800	391,250	377,850	13,400
	賃 金	2,133,900	110,520	375,400	14,656,140	17,275,960	17,514,410	△ 238,450
	報償費	454,222				454,222	361,000	93,222
	旅 費	153,741				153,741	157,933	△ 4,192
	印刷製本費					0	564,900	△ 564,900
	保険料 (ホテラソテイ)	24,180				24,180	0	24,180
	委託料等(マイ ロフィルム・CD他)	882,000				882,000	2,277,922	△ 1,395,922
	負担金 補助及び交付金	70,700				70,700	64,700	6,000
コンピュータシステム運営事業費	7,748,526				7,748,526	7,631,046	117,480	
はじめまして絵本事業費	769,065				769,065	853,339	△ 84,274	
ビジネス支援事業費	539,419				539,419	599,278	△ 59,859	
施設改修事業費	613,625		1,848,000	18,375	2,480,000	18,310,880	△ 15,830,880	
計	75,367,355	5,718,186	12,172,199	30,319,578	123,577,318	144,754,816	△ 21,177,498	

(19年度) 上郷図書館冷暖房設備改修工事 14,595,000円 (20年度) 図書環境整備事業 10,000,000円
 図書環境整備事業(合併特例交付金) 15,000,000円

7. 図書館資料

(1) 平成20年度中の蔵書増加冊数と年度末蔵書数

館名	羽場	丸山	東野	座光寺	松尾	下久堅	上久堅	千代	龍江	竜丘
受入冊数	528	510	507	439	786	510	431	534	404	874
うち子どもの本	221	242	215	175	437	303	242	226	240	285
除籍冊数	245	0	0	288	394	4,240	81	3,727	405	29
うち子どもの本	73	0	0	39	96	3,524	81	381	148	0
蔵書冊数	12,512	12,437	13,435	15,263	21,844	9,746	14,946	13,309	13,245	17,651
うち子どもの本	6,635	7,182	8,689	5,975	15,428	6,420	7,998	8,619	7,975	10,451

館名	川路	三穂	山本	伊賀良	上村	南信濃	県	上郷	中央	合計
受入冊数	480	438	527	1,913	458	510	3,537	6,079	18,429	37,894
うち子どもの本	274	234	272	737	281	310	926	1,800	2,679	10,099
除籍冊数	244	11	145	227	0	0	2,708	842	3,432	17,018
うち子どもの本	39	10	15	6	0	0	291	31	333	5,067
蔵書冊数	13,056	14,421	19,548	21,576	5,404	7,323	52,660	141,967	302,865	723,208
うち子どもの本	9,658	7,413	8,516	12,547	3,213	3,784	20,770	50,358	64,504	266,135

(2) マイクロフィルム

資料名	巻数	資料名	巻数
南信新聞	112巻	第1線他	1巻
合同新聞	10巻	平沢文書	27巻
南信州新聞	176巻	飯田市広報他	1巻
伊那公報	71巻	下伊那青年他	1巻
信濃大衆新聞	15巻	信州青年他	1巻
信濃時事新聞	20巻	飯田通信	1巻
信州日報	34巻	竜丘時報	1巻
南信日報	23巻	青年史資料 18 地区	71巻
南信タイムズ	2巻	青年運動資料 (金箱)	8巻
飯田日日新聞他	1巻	伊藤大八資料	11巻
週刊下伊那	2巻	上郷青年会資料	2巻
飯田ニュース	3巻	上郷時報	4巻
飯田毎日	4巻	信濃大衆新聞	3巻
飯田の新聞	8巻	その他新聞	5巻
信州音楽新聞他	1巻	平成 18 年度末累計	636巻
南信時事	11巻	飯田文書	13巻
信揚新聞	3巻	信州日報 S46～S62	40巻
新信州日報	1巻	信州日報 S63～H7	26巻
南信毎日新聞	1巻		
飯田町小史他	1巻	平成 20 年度末累計	715巻

(3) 視聴覚資料

	紙芝居	ビデオ	DVD	マイクロフィルム	C D	CD-ROM	カセット
中央	1,582	179	77	715	109	5	24
県	683	1	24	0	3	0	6
上郷	1,750	7	13	0	252	0	1,002
計	4,015	187	114	715	364	5	1,032

(4) 障害者用資料

20 年度録音図書製作数

	テープタイトル数	テープ本数	CDタイトル数
中央	93冊	834本	47タイトル

19年度録音雑誌・新聞製作数

	テープタイトル数	テープ本数
中央	11	372
県	4	64
計	15	436

録音図書蔵書数 平成20年3月31日現在

	タイトル数	テープ本数	CD枚数
中央	3,147	23,915	395

(5) 受入新聞および雑誌等逐次刊行物 *詳細は図書館ホームページ参照

	新聞継続受入数	雑誌継続受入数
中央	23紙	199誌
県	6紙	67誌
上郷	9紙	77誌
計	38紙 (24種)	342誌 (251種)

(6) 特殊コレクション

古文書・文庫・特殊資料

堀家所蔵古書	1,330点(7,882冊)	村沢文庫	1,043点
市岡家所蔵古書	178点	河竹文庫	71冊
〃 文書	1,004点	平沢文書	3,800点 (歴研)
〃 標本	6点	飯田文庫	243点
〃 軸物	6点	竹村浪の人文庫	641冊
日夏耿之介文庫	9,940冊	古島文庫	757冊
日下部文庫	2,207冊	宮沢文庫	1,283冊

※平沢文書については歴史研究所に移管 マイクロフィルムのみ保管

南信新聞・信州合同新聞 (明治35.1.1～昭和17.4.30)・信濃時事・信濃大衆新聞・森本資料・

伊藤大八関係資料・平沢文庫・小林文庫・正木文庫・横田文子資料・下伊那青年運動史関係資料・木下農業関係資料・筒井文庫・木地師資料・富岡鉄斎資料・「飯田市立中央図書館漢籍目録」資料など

◎飯田市立図書館の特殊コレクション解説

1. 堀家所蔵古書

明治34年、飯田文庫が飯田藩主堀氏所蔵の和漢書を購入し、飯田図書館の基礎がつけられた。儒教、国史、中国史等がある。その後飯田図書館で収集した貴重資料、太宰春台の著書等も含まれている。和書については国書総目録(岩波書店刊)に掲載されているため、遠方からの利用者が多い。

2. 市岡家所蔵古書

昭和25年、三重県津市市岡勝太郎氏より飯田関係文書を委託され保管する。江戸時代の伊那谷三代官の一人であった市岡氏は、製糸、元結業の創始者であり、千村役所に勤めた。

久々里旅日記や「雲彩寺所蔵古物之図」（写真のみ）等、博物関係の原資料がある。

3. 村沢文庫

飯田市中心通り村沢武夫氏が、昭和 50 年代から亡くなるまで寄贈し続けた郷土資料類である。「伊那歌道史」の原資料となった歌人の短冊や、飯田藩の資料は貴重である

4. 平沢文書(平成 15 年 7 月飯田市美術博物館へ移管 平成 16 年 3 月県宝に指定後歴史研究所へ移管)

飯田市下久堅北原の庄屋平沢家に所蔵されていた近世文書である。昭和 43 年 10 月平沢清人氏から寄贈された。太閤朱印検地帳等地方文書として全国的にも、系統づけられている文書として貴重である。

5. 飯田文書

飯田町、上飯田村（上飯田村の地図）の近世文書。元和～慶応までの文書で「宿継要書留」等が含まれている。

6. 森本資料

飯田市松尾新井の森本信也氏から昭和 51 年に寄贈された資料。大正、昭和にかけて国民精神作興会の下伊那支部の事務局をしていた森本州平氏が持っていた全国及び伊那谷の政治活動資料で、伊那谷の近代史をひもとく貴重な資料である。

7. 日夏文庫

飯田市名誉市民 日夏耿之介氏の所蔵されていた図書。日夏氏没後、昭和 56 年に図書館に移管された。洋書、和漢籍・雑誌・詩を中心に文学のものが多く。

8. 伊藤大八関係資料

飯田市伊賀良上殿岡出身の伊藤大八に送られた明治時代の政治家の手紙類。伊藤大八は、第 1 回衆議院選挙に自由党に属して当選。党の幹部として活躍した。中江兆民、原 敬等の直筆の手紙がある。

9. 青年運動史関係資料

昭和 34 年「下伊那青年運動史」が発行され、その原資料となった各青年団の会報等が発行と同時に寄贈された。

10. 鉄斎資料

飯田鉄斎愛好会から平成 2 年に寄贈された資料。図書、書、画、拓本がある。

11. 宮沢文庫

飯田へ大学を設立したいという希望を抱いていた、生田村出身の宮沢芳重さんが送り続けてきた図書、雑誌、哲学・数学・天文の図書。

12. 竹村浪の人文庫

講師竹村浪の人が使っていた図書類と講談の台本（生原稿）。

13. 木下農業関係資料

飯田市高羽町木下誠氏から昭和 57 年に寄贈された農業関係資料。農業に関する県内で発行された農業雑誌、特に園芸に関するものが多い。

14. 日下部文庫（上郷図書館所蔵）

郷土史家日下部新一氏が所蔵していた図書と資料で、遺族から寄贈された。資料は主として著作活動のために収集したものと思われ、スクラップ帳・生原稿を含む。生前寄贈された郷土雑誌も多数。

15. 松澤太郎文庫

平成 20 年 4 月に寄贈された元市長松澤太郎氏の蔵書約 2,200 冊（雑誌含む）。河上肇全集、會津八一の全集と貴重な画集、夏目漱石及び森鷗外の全集など幅広い資料。

16. 高原日記コレクション（伊賀良学習交流センター所蔵）

平成 20 年月に寄贈された飯田市山本在住ジャーナリスト故高原富保氏の蔵書 704 冊。すべて作家等の日記のみを集めたコレクション。

8. 平成20年度貸出状況

(1) 館外貸出館別利用状況

(単位:人・冊)

	羽場	丸山	東野	座光寺	松尾	下久堅	上久堅	千代	龍江	竜丘	川路	三徳	山本	伊賀良	上村	南信濃	分館計	中央	県	上郷	合計	
20年度登録者	こども	297	148	151	152	142	257	99	124	109	410	8	127	257	983	6	15	3,285	682	200	208	4,375
	大人	196	86	76	68	82	165	143	74	99	256	16	64	99	514	12	15	1,965	1,264	107	284	3,620
利用者	計	493	234	227	220	224	422	242	198	208	666	24	191	356	1,497	18	30	5,250	(団 体) 20	(団 体) 9	(団 体) 9	38
	こども	4,305	1,354	2,031	1,311	3,548	3,510	1,124	1,259	971	4,339	967	3,032	2,336	8,495	149	906	39,637	17,358	9,396	8,249	74,640
貸出冊数	大人	3,339	1,106	1,374	1,007	1,954	1,831	687	807	1,212	3,101	846	985	953	4,188	258	461	24,109	70,526	16,123	22,958	133,716
	計	7,644	2,460	3,405	2,318	5,502	5,341	1,811	2,066	2,183	7,440	1,813	4,017	3,289	12,683	407	1,367	63,746	(団 体) 3,140	(団 体) 1,317	(団 体) 1,135	5,592
貸出冊数	こども	11,330	4,125	7,222	3,885	12,942	10,923	2,661	3,905	5,518	18,039	4,067	7,762	9,279	31,943	286	3,377	137,264	100,035	43,897	37,654	318,850
	大人	7,588	3,225	4,309	2,739	6,563	5,021	1,898	2,192	3,929	12,370	2,599	2,837	3,192	14,516	600	1,476	75,054	316,938	70,022	93,220	555,234
計	18,918	7,350	11,531	6,624	19,505	15,944	4,559	6,097	9,447	30,409	6,666	10,599	12,471	46,459	886	4,853	212,318	(団 体) 14,246	(団 体) 8,997	(団 体) 10,066	33,309	
																			431,219	122,916	140,940	907,393

(2)貸出年度別統計

(単位 冊)

	平成10年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
中央	313,230	336,826	349,536	369,264	380,445	395,003	394,057	403,171	406,133	431,219
鼎	92,998	98,008	93,912	96,848	98,510	102,734	109,616	112,260	116,485	122,916
上郷	123,879	125,626	131,737	142,238	142,602	133,493	136,872	143,778	140,357	140,940
羽場	13,059	13,495	13,150	15,228	19,792	20,699	18,154	16,714	17,577	18,918
丸山	7,373	6,608	6,239	7,151	6,809	7,326	8,480	8,761	8,201	7,350
東野	8,138	9,536	12,119	11,434	10,427	9,551	10,065	10,343	9,810	11,531
座光寺	6,967	6,855	7,791	7,956	8,921	8,425	7,886	7,884	7,099	6,624
松尾	25,862	20,855	19,276	23,168	23,397	22,795	20,422	19,291	18,909	19,505
下久堅	8,850	9,585	11,403	14,561	14,998	16,050	13,531	13,766	15,772	15,944
上久堅	2,991	3,515	2,452	2,786	2,473	4,381	3,557	6,526	6,591	4,559
千代	3,707	3,921	3,345	4,059	3,316	3,318	4,847	7,728	6,619	6,097
龍江	5,084	6,517	6,322	11,273	11,800	11,013	11,397	10,449	8,851	9,447
竜丘	7,685	10,269	28,394	29,091	30,362	31,511	30,223	29,428	31,483	30,409
川路	5,373	5,908	5,919	5,533	7,017	7,270	6,596	7,487	6,945	6,666
三穂	6,992	5,130	6,405	8,659	8,965	8,831	9,755	10,485	10,684	10,599
山本	10,464	10,191	11,498	13,992	12,432	9,518	9,403	11,051	11,511	12,471
伊賀良	22,478	25,788	22,374	24,136	23,269	23,478	24,074	37,884	40,420	46,459
上村								971	1,160	886
南信濃								2,188	5,363	4,853
計	665,130	698,633	731,872	787,377	805,535	815,396	818,935	860,165	869,970	907,393

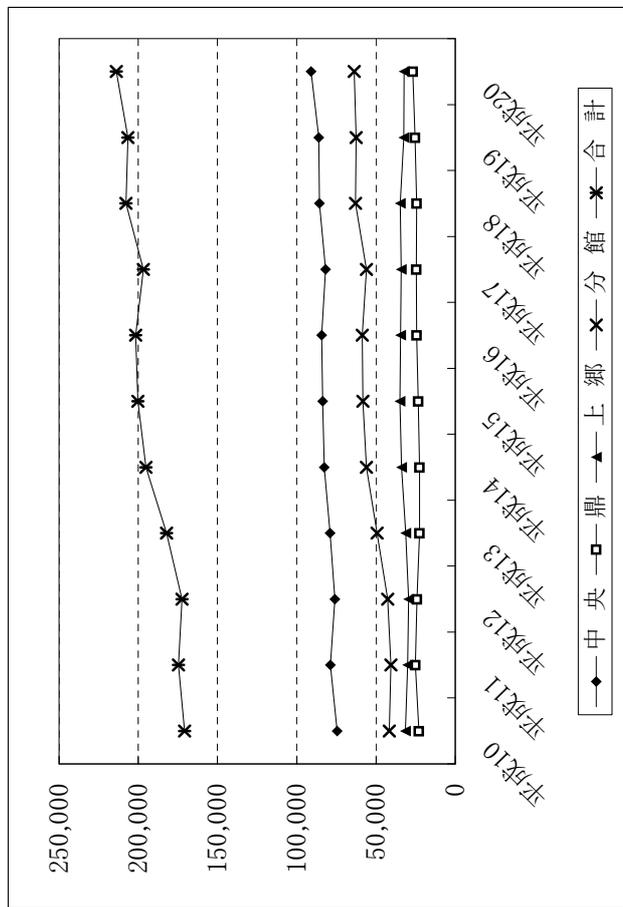
飯田市立図書館利用者（貸出者）数

	平成10	平成11	平成12	平成13	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20
中央	74,532	78,827	76,021	78,917	82,675	83,671	84,223	81,942	85,787	86,065	91,024
県	22,975	25,204	24,077	22,561	22,594	23,320	24,361	24,639	24,462	25,364	26,836
上郷	31,550	30,039	29,520	31,356	33,942	34,935	34,425	34,108	34,684	32,560	32,342
分館	41,724	40,656	42,728	49,419	55,975	58,387	58,637	56,096	62,908	62,572	63,746
合計	170,781	174,726	172,346	182,253	195,186	200,313	201,646	196,785	207,841	206,561	213,948

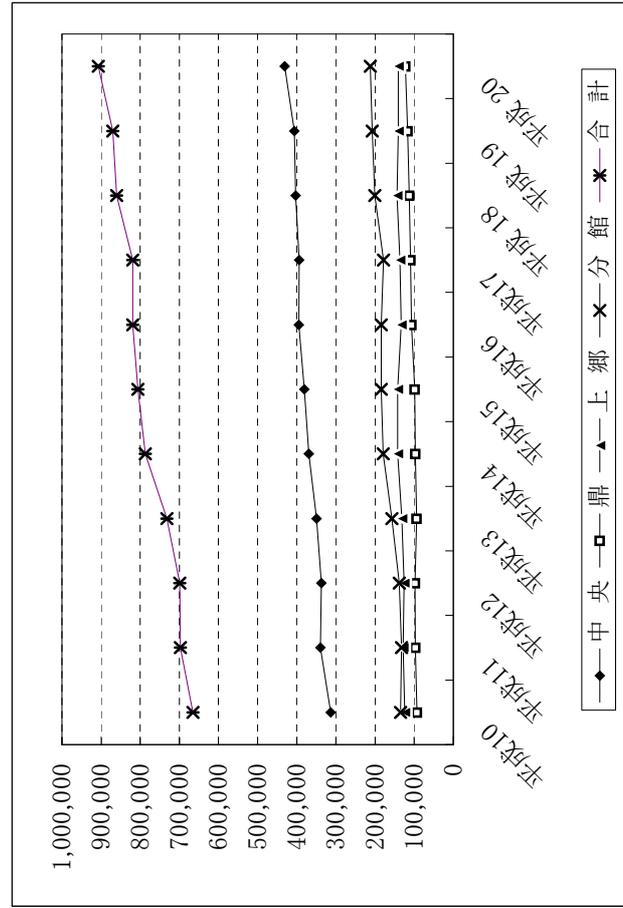
飯田市立図書館貸出冊数

	平成10	平成11	平成12	平成13	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20
中央	313,230	339,391	336,826	349,536	369,264	380,445	395,003	394,057	403,171	406,133	431,219
県	92,998	96,723	98,008	93,912	96,848	98,510	106,791	109,616	112,260	116,485	122,916
上郷	123,879	128,304	125,626	131,737	142,238	142,602	133,493	136,872	143,778	140,357	140,940
分館	135,023	132,561	138,173	156,687	179,027	183,978	184,166	178,390	200,956	206,995	212,318
合計	665,130	696,979	698,633	731,872	787,377	805,535	819,453	818,935	860,165	869,970	907,393

利用者数の推移



貸出冊数の推移



(3) 年度別障害者用資料利用状況

①カセット・CD貸出タイトル数

	17年度	18年度	19年度	20年度
中央	4,689	4,093	4,052	3,715
県	338	371	393	446

②相互貸借件数(タイトル数)

	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
中央	418	469	357	247	314

(4) 平成20年度 利用が多かった本ベスト5

	一般書	郷土資料	児童書	絵本
1	『ホームレス中学生』 田村 裕／著	『飯田城ガイドブック』 飯田市美術博物館／編著	『ミッケ!』シリーズ ウォルター・ウィック／著	『がたんごとんがた んごどん』 安西 水丸／作
2	『容疑者Xの献身』 東野 圭吾／著	『みるよむまなぶ飯田・ 下伊那の歴史』 飯田市歴史研究所／編	『かいけつゾロリ』シリーズ 原 ゆたか／著	『くだもの』 平山 和子／作
3	『楽園 上・下』 宮部 みゆき／著	『伊那谷の地名1』 伊那谷地名研究会／編著	『エルマーのぼうけん』 ルース・スタイルス・ガネット／作	『ころころころ』 元永 定正／作
4	『長野殺人事件』 内田 康男／著	『善光寺御開帳公式ガ イドブック』 信濃毎日新聞社／刊	『番ねずみのヤカちゃん』 リチャード・ウィルバー／作	『あがりめさがりめ』 いまき みち／絵
5	『名もなき毒』 宮部 みゆき／著	『飯田市の70年』 伊那史学会／編	『いやいやえん』 中川 李枝子／著	『くつついた』 三浦 太郎／作

(5) 利用統計数値 (サービス指針)

基礎数値 (平成 21 年 3 月末日現在)

A:人口	105,867	G:図書購入費	42,095,741	M:登録者数	42,640
B:蔵書冊数	702,148	H:図書館費	123,577,318	N:職員数	23
C:受入冊数	37,837	I:利用者数	208,356	O:司書有資格者数	20
D:購入冊数	31,532	J:開架図書冊数	506,900	P:複写サービス	24,545
E:個人貸出冊数	874,084	K:調査相談数	5,635	Q:3館総貸出数	695,075
F:除籍冊数	17,018	L:予約件数	32,265	R:全館総貸出数	907,393

開館日数 (中央図書館 291 日 県図書館 285 日 上郷図書館 284 日)

項目		20 年度	19 年度	19 年度全国平均
市民一人あたり蔵書冊数	B/A	6.6 冊	6.4 冊	3.21 冊
〃 受入冊数	C/A	0.4 冊	0.4 冊	0.12 冊
〃 貸出冊数	E/A	8.3 冊	7.9 冊	5.57 冊
〃 図書購入費	G/A	398 円	453 円	263 円
利用者一人 1 回あたりの貸出冊数	E/I	4.2 冊	4.0 冊	
職員一人あたりの貸出冊数	Q/N	30,221 冊	29,869 冊	
蔵書回転率	R/B	129.2%	123.0%	
開架率	J/B	72.2%	71.3%	
利用者登録率	M/A	40.3%	32.6%	
司書率	O/N	86.9%	90.9%	

◆サービス効果

平成 20 年度購入図書平均単価×市民一人あたり貸出冊数－市民一人あたり図書館費

$$\begin{aligned} G/D \times E/A - H/A &= \text{サービス効果} \\ 1,335 \text{ 円} \times 8.3 \text{ 冊} - 1,167 \text{ 円} &= 9,913.5 \text{ 円} \end{aligned}$$

◆年間相互貸借件数

借受図書 930 冊 (中央 464 冊 県 341 冊 上郷 125 冊)

貸出図書 1,199 冊 (中央 884 冊 県 46 冊 上郷 269 冊)

◆予約件数 32,265 件 (中央 18,181 件 県 9,036 件 上郷 5,048 件)

◆調査相談件数 5,635 件 (中央 3,687 件 県 814 件 上郷 1,134 件)

◆複写サービス 24,545 枚 (中央 20,150 枚 県 429 枚 上郷 3,966 枚)

◆外国語図書貸出冊数 601 冊 (中央 405 冊 県 57 冊 上郷 139 冊)